

令和元年度

東京都市大学「校友会」茨城支部総会・懇親会



公 自 自  
正 由 治

校友会茨城支部

(URL:<http://tcu-alumni.jp/branch3/ibaraki/>)

令和元年6月29日(土)

於：水戸「三の丸ホテル」

# 式次第

司会 君山 浩一(S63 土木)

## I 総会 (11:30~12:40)

1. 支部長挨拶 須藤 賢一 (S49 土木)
2. 来賓紹介 (別紙)
3. 来賓挨拶 東京都市大学 名誉教授  
東京都市大学 校友会 幹事  
大谷 眞一 (S53 院 生産機械)  
  
東京都市大学 校友会 副会長  
川辺 加代子 (S50 国文)
3. 支部役員紹介 (別紙)
4. 近況報告 題名「すべての子どもたちの未来のために  
一心に響いた主な言葉と先人の教えー」  
茨城支部 顧問  
大畠 章宏 (S49 院 機械)

(記念写真撮影) 撮影後、会場準備のため会場の外でお待ちください

## II 懇親会(12:40~14:30)

1. 乾杯 茨城支部 副支部長  
石村 哲朗 (S55 院 生産機械)  
  
( 歓 談 )
2. ビンゴ大会 塚田 正男 (S50 機械)
3. 校歌斉唱 (ハーモニカ伴奏) 茨城支部 顧問  
熊倉 豊彦 (S45 院 電気)
4. 中締め 茨城支部 顧問  
樋之口 英嗣 (S47 経営)

本日のご来賓

東京都市大学 名誉教授

東京都市大学 校友会 幹事

大谷 眞一 様 (S53 院 生産機械)

東京都市大学 校友会 副会長

川辺 加代子 様 (S50 国文)

東京都市大学 校友会 ICT 部会長

露木 博視 様 (S55 建築)

東京都市大学 校友会 企画委員長

金子 正樹 様 (S55 経営)

茨城支部役員

支部長 須藤 賢一 (S49 土木)

副支部長 瀧田 とも子 (S44 家政)  
中島 和行 (S47 電気)  
石村 哲朗 (S55 院 機械)  
小池 精一 (S56 院 土木)

顧問 山口 雅夫 (S41 土木)  
熊倉 豊彦 (S45 院 電気)  
樋之口 英嗣 (S47 経営)  
大島 章宏 (S49 院 機械)

幹事 小野 洋子 (S44 家政)  
野口 洋子 (S48 家政)  
朝倉 伸治 (S63 機械)  
君山 浩一 (S63 土木)  
米谷 豊 (H02 機械)  
吉岡 博之 (H08 院 土木)  
井上 孝治 (S53 機械)  
大島 康宏 (H20 院 機械システム)  
笠原 秀之 (H20 院 エネルギー)  
小野田 充 (H23 院 エネルギー)

東京都市大学校歌 相馬御風 作詞 山田耕筰 作曲

1. 世界に輝く大東京の 文化と自然の綾なすほとり  
れいろうちり  
玲瓏塵なきあしたの空に 自然こそひらめけ吾が三色旗

われらが目指すは創造<sup>いちろ</sup>一路 <sup>りん</sup>凜たる学徒の雄姿をみよや。

2. 静かに更けゆく<sup>やてん</sup>夜天の下に <sup>もと</sup>自ら省み世の<sup>さま</sup>態<sup>う</sup>おもふ

われらが胸には燃え立つ<sup>こころ</sup>抱負 <sup>いのち</sup>公正自由の精神を生命

<sup>まいしん</sup>邁進やまざる吾等が肩に <sup>ゆくて</sup>使命は大なり行手は遥か。

3. 仰げば<sup>とうくうくもむらさき</sup>東空雲 紫<sup>さん</sup>に 燦たる希望の日ぞ今昇る

日に日に<sup>はえ</sup>榮行くわれらが母校 <sup>ゆ</sup>日に日にさやけきわれらが理想

いざいざわが友意気高らかに 前人未拓の道開かばや。

東横学園女子短期大学歌 石上堅 作詞 高田三郎 作詞

1. 夢もあかるく ひろく学び ゆかりの<sup>はなざり</sup>花桐 うらうらと

日本の<sup>ちしお</sup>血汐 <sup>わかむね</sup>若胸にたぎり <sup>さち</sup>幸ある歴史を <sup>おとめ</sup>きづく処女

<sup>はげ</sup>励み<sup>ほこ</sup>誇りて とともに見よ <sup>あま</sup>青き空に伸びゆく大学 <sup>そら</sup>東横学園 東横学園

2. <sup>こころ</sup>心すがしく <sup>おも</sup>ふかく想い せせらぐ玉川 さらさらに

世界の<sup>ちせい</sup>知性 <sup>たかむね</sup>高胸にあふれ <sup>さち</sup>幸ある平和を <sup>おとめ</sup>いのる処女

<sup>みが</sup>磨き<sup>ただ</sup>正しく とともに見よ <sup>あま</sup>天つ空にそそれる大学 <sup>そら</sup>東横学園 東横学園

3. <sup>ひとみ</sup>瞳 ずしく 愛にうるみ <sup>ほほ</sup>頬よせ若草 <sup>わかぐさ</sup>ほのぼのと

明日への<sup>ぎげい</sup>技芸 <sup>ひろむね</sup>広胸にもえて <sup>さち</sup>幸ある世代に <sup>おとめ</sup>みのもる処女

<sup>きた</sup>鍛えゆかしく とともに見よ <sup>くに</sup>国つ空に<sup>そら</sup>永久なる大学 <sup>とわ</sup>東横学園 東横学園

# 武蔵工業大学校歌

校歌制定委員会

編詞

梶山三郎

作曲

1. 芙蓉ふよう たかねあおの高嶺たかねあお仰ぎみて 多摩たまたまの流れの水きよ清き

世紀せいきの園そのに咲き出づる 武蔵工大その名こそ

智の泉なり光なれ
2. 科学まことの真理極めんと 技ぎを練り術わざを磨きつつ

共にいそしむけいせつ蛍雪の 武蔵工大その名こそ

自治と自由の象徴なれ
3. 功績いさお はなの精華は回りきて 白亜はくあ あお こけは蒼く苔むせど

星霜せいそうとあ永久に限りなき 武蔵工大その名こそ

我が青春の故郷なれ